

(2) 目的別観光客数の内訳

目的別では、歴史や博物館・美術館等の「歴史・文化」が26.4%と最も多く、続いてスポーツ施設やキャンプ場、水泳場、公園など「スポーツ・レクリエーション」が19.7%となっている。

なお、平成22年より国共通基準に基づき、目的別内訳を変更した。

表2 目的別内訳

平成22年

目 的		比率	延観光客数 (千人)
観光地点	自然	4.3%	1,879
	歴史・文化	26.4%	11,506
	温泉・健康	5.3%	2,299
	スポーツ・レクリエーション	19.7%	8,564
	都市型観光	15.4%	6,730
	その他	20.8%	9,064
行祭事・イベント		8.1%	3,533
合 計		100.0%	43,574

平成21年(参考)

目 的	比率	延観光客数 (千人)
一般行楽	57.7%	25,669
寺社、文化財	19.9%	8,837
行催事	10.2%	4,532
釣り、ゴルフ、テニス	5.6%	2,497
登山、ハイキング	1.8%	821
遊覧船	1.6%	690
スキー、スケート	1.2%	555
水泳、船遊び	1.1%	476
キャンプ	0.8%	377
合 計	100.0%	44,454

(注意) 端数の関係上、合計と一致しないことがある。

グラフ1 目的別内訳

